

～夢の車“「チョロQ」街を走る！” 玩具メーカーが提案する一人乗り電気自動車～

「Q - CAR」シリーズ 第一弾 発売モデルのデザイン決定のご案内

当社は、玩具メーカーならではの視点で、大人向けのエンタテインメント商品として、これまでにないコンセプトの新しい一人乗り電気自動車「Q - CAR」シリーズを、2002年1月に発表し、2月に製造・販売などを手がける、新会社「チョロQモーターズ株式会社」を設立いたしました。

今回、この秋発売予定の「Q - CAR」の販売モデルのデザインが決定いたしました。また、今夏に「Q - CAR 新車発表会(仮称)」の開催を予定しており、この発表会で、市販車両の詳細や実車の発表、販売店等についてご案内させていただきます。

今年1月に発表した「Q - CAR」のコンセプトデザインは、“環境に優しい未来の車”をテーマに古き良き時代のモダンなテイストを表現した「Modern Times」と、“夢に描く未来のスポーツカー”をコンセプトに、“カッコいい”デザインとデフォルメデザインとを融合させたキュートなスポーツカー「2010」の2種類でした。そして、今回、「Q - CAR」の第一弾として市場導入が決定したのは、コンセプトデザイン「2010」を発売用にブラッシュアップした、コードネーム「G.O(仮)」です。

「G.O(仮)」は、「2010」のオープンカータイプのスポーツカーデザインを、街中を走る「シティコミュニケーションカー」として、また「Q - CAR」らしさをさらに演出するデザインにブラッシュアップしました。「G.O(仮)」は、全体的に“可愛い車”として親近感が感じられる、丸みをおびた自然なカービングを特徴としながら、それでいて未来の“カッコいいスポーツカー”を感じさせるサイバーなテイストをデザインに盛り込みました。また、カラーリングは、様々なバリエーションを検討しており、価格は約100万円前後を予定しています。

また販売については、チョロQモーターズが運営する直営店「Q - SQUARE」(初年度1店舗を予定)販売からメンテナンスまでを行う「正規ディーラー」(初年度10店舗を予定)、販売に特化した「正規ショールーム」(初年度10店舗を予定)、紹介に特化した「販売協力店」(初年度30店舗を予定)、正規ショールームや販売協力店での販売車両へのアフターサービス機能の拠点としての「サービス協力店」(初年度100店舗を予定)の5つの構成を予定しています。

「Q - CAR」シリーズは、「街を走るチョロQ」をコンセプトとして玩具メーカーの視点で開発したもので、今年1月の発表以来大きな反響を呼んでいます。家庭用コンセント100Vから簡単に充電することができ、使用用途に合わせて小回りの利く「Q - CAR」は、年齢性別を問わず多くの人の夢を乗せて走る車として、また新しいライフスタイルを提案する「シティコミュニケーションカー」として期待されています。当社では、玩具を中核としたライフエンタテインメント企業を目指す中で、“遊び心”を

コンセプトに玩具の枠にとらわれない夢ある商品の企画・開発を積極的に推進しており、今後も、様々な市場の可能性を模索し、新たな市場創造に積極的にチャレンジしてまいります。

<「Q - CAR」シリーズ>

「Q - CAR」シリーズはタカラと、主にドイツ車の日本国内におけるチューニングを手がけるコックス株式会社(代表取締役社長: 渦尻栄治・所在地: 神奈川県)とのコラボレーションにより実現した夢のある商品で、当社の玩具メーカーならではの遊び心溢れる発想と、コックス株式会社の20年以上にわたるチューニング経験の実績と技術の蓄積により、これまでにない安全で楽しく夢のある車として提案するものです。

「Q - CAR」シリーズは、当社のオリジナルコンテンツであるブルバック式ぜんまいミニカー「チョコQ」のデフォルメ感を実車の世界で表現しました。環境にやさしい未来の車を「電気自動車」で再現したこれまでにない“遊び心”溢れる車です。クリーンで静かな一人乗り専用のため、近所や地域のシティコミュニケーターとして、ちょっとしたショッピングやお出掛けを楽しくします。昔チョコQで遊んで、現在大人になったチョコQ世代や、トレンドに敏感な遊び心ある大人にとっての、「一度チョコQを運転してみたい」「今までにない新しい車に乗ってみたい」という夢を、おもちゃの世界を飛び出して、現実の世界で叶えるものです。

「Q - CAR」は最高速度60km/h(法定速度50km/h)で燃料に電気を使用する第一種原動機付自転車(4輪)です。充電は家庭用コンセント100Vから行え、約8時間の充電で約80kmまで走行することが可能なので、道路交通法上は、第一種原動機付自転車(4輪)になるため、運転に際しては普通運転免許が必要になりますが、車検・車庫証明・重量税・取得税は不要になります。

* 1・・・充電走行距離は定められた試験条件の下での値です。実際の走行時にはこの条件(気象・道路・車両・運転・整備・バッテリーの劣化・充電などの条件)に応じて異なります。

電気自動車とは・・・内燃機関自動車(一般のガソリンや軽油等で走行する自動車)から、燃料タンク・エンジン制御装置・エンジン・排気系などを降ろして、代わりに電池・電動機・制御装置などを搭載した車両です。

大きな違いは、車両を走行させるための方法で、内燃機関自動車の場合はガソリン等の化石燃料をエンジン内で燃やして走行させているのに対し、電気自動車は電気をエネルギーとし、モーターを動力として走行させているところです。